

## 宮崎県 地域環境保全功労者等表彰

16年度受賞者の紹介（敬称略）

### 1. 個人の部

中野俊朗(なかのとしろう)  
宮崎市

平成3年から約13年間にわたり、[宮崎県産業廃棄物協会](#)の理事・会長を歴任し、この間、各種研修会、先進処理施設の視察会を開催する等、県内の産廃業者の育成及び適正処理の推進を図るほか、県内5カ所において「産廃処理パネル展」を開催する等、普及啓発活動による地域の環境保全に貢献している。



左から2番目が中野さん

塩満啓蔵(しおみつけいぞう)  
延岡市

平成9年から、絶滅危惧植物のハマボウを蘇らせる活動の「ハマボウの里づくり」を地域住民やボーイスカウト等と連携しながら10年計画で実施している。さらに、「花の同好会」を数多く主催し、各種イベントや展示会の企画・運営を通じガーデニングの普及に努めるなど、調査研究活動等による地域の環境保全と環境美化に貢献している。



奈須寅生(なすとらお)  
佐土原町

平成9年から現在までの約7年間にわたって、国道219号沿いの草刈り、花植え及び花の手入れ等を早朝に実施するほか、地区の行事として国道沿いの草刈りなどを計画・実施する等、実践的活動による地域の環境美化に貢献している。



下列の一番手前が奈須さん

黒木國光(くろぎくにみつ)  
北郷町

終戦以来、長く町の花弁振興の先駆者として尽力し、自ら育てた桜、つつじ等の苗を学校や施設等に寄贈するほか、自宅周辺の自然樹木を見に訪れる年間約500～700人に対する案内ガイドを毎日のように実施する等、実践的活動等による地域の環境美化に貢献している。



## 2. 団体の部

日南市立油津中学校  
日南市

平成9年から現在までの約7年間にわたって、学校の近くの梅ヶ浜海岸に漂着する流木等の清掃活動を全校的に毎年実施する等、実践的活動による地域の環境美化に貢献している。



上中村寿会  
(かみなかむらことぶきかい)  
南郷町

昭和55年頃から現在までの約23年間にわたって、町内の史跡及び地域の公民館、保育所、道路等の清掃活動を年間30回程度実施する等、実践的活動による地域の環境美化に貢献している。





高崎町生活学校  
高崎町

平成8年から現在までの約8年間にわたって、町主催のイベント等を通じ、廃品の毛糸をつかったアクリルたわしづくり、EM菌入りのボカシを利用した生ゴミの堆肥づくり、割り箸と毛糸を使ったミニほうきづくりを実施する等、普及啓発活動等による地域の環境保全に貢献している。



高鍋町退職校長ボランティアむすび会  
高鍋町

昭和63年頃から現在までの約15年間にわたって、町内の史跡、公園、湿原、施設等の草刈りや剪定作業及び町主催イベントへの協力活動などを年12回程度実施する等、実践的活動による地域の環境美化に貢献している。



椎葉村青年団尾向青年会  
(おむかいせいねんかい)  
椎葉村

昭和58年頃から現在までの約20年間にわたって、村道(椎葉～矢部線)の空き缶・ごみ拾い、カーブミラー磨き等を、会員全員で年に2回程度実施する等、実践的活動による地域の環境美化に貢献している。



### 3. 事業所の部

[株式会社 内山建設](#)  
日向市

平成10年から現在までの約6年間にわたって、道路・公園、海岸等の清掃等を全社的に毎月1回程度実施している。

また、ISO14001取得事業所として業務車両のアイドリングストップを徹底するなど、工事現場における環境負荷低減に積極的に取り組むほか、従来廃棄されていた杉やヒノキの樹皮をリサイクル活用する工法を実践する等、実践的活動による地域の環境美化と環境保全に貢献している。

